

2016年11月11日

報道関係者各位

SBI いきいき少額短期保険株式会社  
 [関東財務局長（少額短期保険）第8号]

「SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡」開催  
 ～川崎フロンターレとともに東日本大震災被災地支援～

SBI いきいき少額短期保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：島津勇一、以下「当社」）は、東日本大震災被災地支援の一環として、岩手県大船渡市の小中学生を対象としたサッカー教室を開催しました。



当社は2012年より大船渡市の中学生を対象とした学習支援活動を応援しており、このたびスポーツを通じて子どもたちが健やかに成長することを願い、Jリーグ川崎フロンターレ協力のもと「SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡」（後援：大船渡市、大船渡市教育委員会）を開催しました。川崎フロンターレから6名のコーチが指導にあたり、地元の小中学生約80名が参加しました。

サッカー教室開催当日は、天候も良く、参加者は、川崎フロンターレのコーチの指導を真剣に聞き、グラウンド一杯に駆け回っていました。

当社は引き続き、こうした地元に着目した被災地復興のための支援活動を続けてまいります。

【SBI いきいき少短 サッカー教室 in 大船渡の概要】

|      |   |
|------|---|
| 開催日時 | 2016年10月30日（日）9：30～13：30  |
| 会場   | 盛川河川敷公園（岩手県大船渡市盛町盛川右岸）  |
| 来場者数 | 約300名   |
| 実施内容 | サッカー教室、親子サッカーレクリエーション（協力：川崎フロンターレ）<br>ステージエリア（地元出身アーティスト、中学生、保育園園児等によるパフォーマンス）<br>フードエリア（地元団体による出店）<br>ミニゲームエリア（川崎フロンターレ オリジナル遊具） |
| 協力   | 川崎フロンターレ  |
| 後援   | 大船渡市、大船渡市教育委員会  |

**【当社の東日本大震災被災地支援の経緯】****●寺子屋いきいき世代への支援**

被災地の未来を担う子どもたちの学習支援を 2012 年から開始し、大船渡市の中学生を対象とした学習支援活動に寄付などの応援を行ってまいりました。公民館等を会場とした学習会は、これまで約 200 回開催され、のべ約 1,000 名の中学生が参加しています。

**●東京キャンパスツアーへの協賛**

2014 年から、大船渡市等の高校生・中学生が参加し、都内の大学や企業を訪問する「東京キャンパスツアー」（ふんばろう岩手プロジェクト主催）へ協賛しています。

今年は 8 月に川崎フロンターレの試合観戦に参加者を招待しました。

以上

**【会社概要】**

- 会社名 : SBI いきいき少額短期保険株式会社
- 所在地 : 東京都港区六本木 1-6-1
- 設立年月日 : 2007 年 7 月 3 日
- 資本金 : 36,000 千円
- 事業内容 : 少額短期保険業（販売商品：SBI いきいき少短の死亡保険、SBI いきいき少短の医療保険、引受基準緩和型死亡保険「あんしん世代【緩和型】」、引受基準緩和型医療保険「新しいきいき世代【緩和型】」）
- URL : <http://www.i-sedai.com>

**【本件に関するご照会先】**

SBI いきいき少額短期保険株式会社 経営企画部（広報グループ）  
TEL : 03-6856-4536 / E-MAIL : [ikiiki\\_pr@i-sedai.com](mailto:ikiiki_pr@i-sedai.com)

【参考資料】

◆サッカー教室

・サッカー教室



・じゃんけん大会



◆親子サッカーレクリエーション



◆ステージエリア

・明和保育園 園児による和太鼓演奏



・赤崎中学校 生徒によるよさこい、ダンスパフォーマンス



・LAWBLOW



・カメラアス



・SCK GIRLS



◆ミニゲームエリア（川崎フロンターレ遊具）

